

平成24年度事業報告書

特定非営利活動法人東北みち会議

1 事業実施の方針

年度当初の計画に掲げた事業に取り組むことができたが、復興支援関連事業の縮小や求職者支援訓練事業の改正等の影響により目標値の達成には至らなかった。しかし、新たな連携機関との取り組みや、協力事業が次年度に事業化するなど、今後の基盤を作った1年でもあったと考える。

個別目標については、下記の通りである。

- (1) 「道の駅」との連携による産業振興事業の構築を目標に、マルシェでの物産販売、企業との連携による特産品販売などに取り組んだ。東北各地の特産品把握や企業との連携実績、コーディネートノウハウを身に付けるなど成果を挙げることができたが、事業化には至らなかった。
- (2) 人材育成の事業化を目標としたが、求職者支援訓練を通して講座の運営ノウハウは定着し、講師人材の確保など、今後に向けた基礎が構築できたと考える。

2 事業の実施に関する事項

平成24年4月1日～平成25年3月31日

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
地域活性化の 実践と支援事業	東北「道の駅」連絡会事務局業務の実施、広報支援(ロードマップ等の制作販売)	平成24年4月 ～ 平成25年3月	東北全域の道の駅	6人	東北道の駅、関係機関、スタンプラリー参加者等 38,648名	12,952
	「道の駅」を通じた東日本大震災復興支援事業(補助事業)	平成24年4月 ～ 平成25年3月	東北全域 東北道の駅	2人	全国道の駅、復興支援賛同者 35,050名	3,063
	「道の駅」との連携による産業振興・観光振興の支援事業	平成24年6月 ～ 平成25年3月	東北全域 全国道の駅	5人	道の駅特産品購入・フェア等参加者 2,880名	7,478
	街道を活用した地域活性化ならびに活動団体の支援	平成24年4月 ～ 平成25年3月	東北全域	2人	東北の街道・地域づくり団体 60名	134
地域人材の育成事業	地域人材育成の実施(求職者訓練、IT研修、社会的事業研修)	平成24年4月 ～ 平成25年3月	仙台市内(東北みち会議研修室)	7人	宮城県内求職者 56名	5,648
調査研究ならびに政策提言事業	東北の地域づくりや道の駅の機能等に関する調査協力	平成24年7月 ～ 平成25年3月	東北全域	3人	調査研究機関・大学・コンサルタント等 40名	0
その他この法人の目的を達成するために必要な事業	情報発信力の強化(ホームページの充実化、活動情報の発信)	平成24年4月 ～ 平成25年3月	仙台市内	3人	ホームページ閲覧者 333,204名	0